

- 当社は、カーボンニュートラル投資促進税制への取組みとして、2026年度までに炭素生産性を19.2%向上させます。
- これを実現する施策として、2025年度に工場（事業所名：フードミーティング）に約147kWの太陽光パネルを設置することにより、工場の約3割の電気を太陽光発電の自家消費にてまかない、炭素生産性を向上させる計画です。

## ＜事業適応計画の概要＞

### 1. 事業適応計画の実施期間

2025年12月～2027年3月

### 2. 炭素生産性向上目標

炭素生産性を19.2%向上させる。

### 3. 取組みの内容

- 工場（事業所名：フードミーティング）に太陽光発電を設置、電力の自家消費率を高める。
- この設備の導入により、CO<sub>2</sub>排出量を75t/CO<sub>2</sub>削減させ、その結果炭素生産性を事業者として19.2%向上させる。

### 4. 支援措置

税制措置

（カーボンニュートラル投資促進税制）

## ＜対象設備を導入する事業所：長野県長野市＞

